

<見直しの視点3>

本来自己負担で行うべきものや負担が過度に少ないことにより事業量増大が懸念されるものなど、受益者負担の観点から適切な自己負担を求めるべき事業については、廃止も含めて見直しを行うべきである

(単位:千円)

| 番号  | 部局 | 細事項名<br>(事項名)                          | 平成25年度 |        | 事業概要   | 対応方針 | 効果額 計  |        | H26効果額 |        | H27以降効果額 |      |  |
|-----|----|--|--------|--------|--|------|--|--------|--------|--------|----------|------|--|
|     |    |  | 予算額    | 一般財源   |  |      | 事業費  | 一般財源   | 事業費    | 一般財源   | 事業費      | 一般財源 |  |
| 164 | 産労 | 高校生のものづくり技能取得支援事業<br>(産業人材育成事業費)       | 2,100  | 2,100  | 岡山県高等学校工業教育協会が実施する旋盤等の職種の技能検定練習に使用する材料費等に対する補助金  | 見直し  | 自らのキャリア形成に係る投資であるが、次代を担う産業人材の育成にも資することから、相応の自己負担を求めた上で、継続する。   | 1,100  | 1,100  | 1,100  | 1,100    |      |  |
| 165 | 産労 | 高校生のものづくり技能取得支援事業<br>(産業人材育成事業費)       | 4,366  | 4,366  | 高校生の技能検定受検料減免に伴う岡山県職業能力開発協会の収入減額分に対する補助金   | 見直し  | 受益者による自己負担が妥当であり一律補助は廃止し、所得制限を含めた事業の在り方を検討する。  | 未定     | 未定     |        |          |      |  |
| 294 | 土木 | 木造住宅耐震改修事業<br>(おかやま快適安心まちづくり推進事業費)     | 15,750 | 15,750 | 「おかやま快適安心まちづくり推進プラン」に基づき、昭和56年以前の古い基準で建てられた木造住宅の耐震改修費用に関して、市町村等が実施する国庫補助公共事業に対する嵩上げ補助金               | 廃止   | 主に個人の住宅を補助対象とするものであり、市町村が実施する国庫補助事業に対し、県が上乗せして補助を行う必要性は低いため廃止する。<br>【代替案】<br>ただし、災害時要援護者や低所得者等については、配慮を検討するとともに、耐震改修促進法改正後、新たに耐震診断が義務化された建築物に係る耐震診断の補助を検討する。 | 15,750 | 15,750 | 15,750 | 15,750   |      |  |
| 295 | 土木 | がけ地近接危険住宅移転事業費<br>(おかやま快適安心まちづくり推進事業費) | 1,305  | 1,305  | 崖地等の崩壊等により、住民の生命に危険を及ぼす恐れのある区域において、危険住宅を除去し、危険住宅に代わる住宅を建設する者に対して、市町村等が実施する国庫補助公共事業に係る市町村負担の一部を補助する経費 | 廃止   | 過去の実績も低く、危険住宅除去の効果が低い<br>ため廃止する。   | 1,305  | 1,305  | 1,305  | 1,305    |      |  |
| 合計  |    |  | 23,521 | 23,521 |  |      | 18,155   | 18,155 | 18,155 | 18,155 |          |      |  |